

グテーレス国連難民高等弁務官訪日記念シンポジウム
「人道支援と企業のCSR ～報道を越えて、『難民。をプロデュース』～」

グテーレス国連難民高等弁務官の訪日を記念して、人道支援と企業のCSRに関する3回目のシンポジウムを開催します。これまでどおり人道支援と企業のCSRの共生・促進を大きな柱としながら、さまざまなメディアと人道支援、CSRとの係わり合いに焦点を当て、今後の3者の有機的な連携とその活動の発展の可能性について話し合います。

- 日時： 2007年11月26日（月） 15：00～17：40（開場14：30）
場所： 国連大学ビル（3階）ウ・タント国際会議場
（東京都渋谷区神宮前5-53-70 / JR渋谷駅徒歩8分、東京メトロ表参道駅出口B2徒歩5分）
参加： 無料
定員： 300名（申込先着順）
主催： ジャパン・プラットフォーム、UNHCR駐日事務所、日本UNHCR協会
後援： 外務省（予定）、日本経済団体連合会
協力： 大阪大学大学院人間科学研究科「共生人道支援」研究班

お問合せ／申し込み

11月21日（水）までに、(1)お名前（ふりがな）、(2)ご所属、(3)ご住所 〒、(4)電話番号、(5)E-mailをご記入の上、E-mailかFAXにて日本UNHCR協会までお申し込み下さい。 E-mail: event@japanforunhcr.org Tel: 03-3499-2450 Fax: 03-3499-2273

- 15:00-15:05 開会の辞
（滝澤三郎 UNHCR駐日代表）
15:05-15:20 基調講演（アントニオ・グテーレス 国連難民高等弁務官） *同時通訳あり
15:20-15:30 来賓祝辞（大江博 外務省国際協力局参事官 - 予定）
15:30-15:40 これまで2回のシンポジウム総括
15:40-16:00 現場からの報告（ユニクロ、NICCOの事例紹介）
16:00-17:30 パネル・ディスカッション「報道を越えて、『難民。をプロデュース』」
趣旨説明（高松幸司 ジャパンプラットフォーム事務局長）
パネルディスカッション
モデレーター：根本かおる（日本UNHCR協会事務局長）
パネリスト：《広告》 マエキタミヤコ（コピーライター、サステナ代表）
《テレビ》 道傳愛子（NHK解説委員）
《新聞》 原田勝広（日本経済新聞編集委員）
《企業》 澤田澄子（キヤノン株式会社社会貢献推進室室長）
《NGO》 野口千歳（ケア・インターナショナル・ジャパン事務局長）
「普段着の難民支援」説明（岸守一 UNHCR駐日副代表）
質疑応答
17:30-17:40 閉会の辞（長有紀枝 ジャパンプラットフォーム代表理事）

シンポジウムに引き続き、以下のイベントも開催されますので、ぜひご参加ください。

- 17：30-19：30 難民レストランをオープン（国連大学2階）
18：00-19：00 キャンドルナイト（国連大学脇の通り道）